

金田町人の動き

(2月1日現在)

世帯数	2,658		
人口	9,569		
男	4,695	女	4,874
出生	9	死亡	10
転入	43	転出	19

かなだ

第195号

金 田 町 報

発行所 金田町役場総務課

編集兼 植 高 芳 己
発行人

印刷所 栗 林 印 刷 所

電話 (09474) ② 0506番



元氣いっぱい

金田町立神崎

同和保育園

冬の午前十時というとき寒さも保育の一環としてとり入れるきびしく、はく息も白くこおることとなった。

状態の中、園児達は元氣いっぱい 現在ではカゼによる欠席が年い走りだしていく。このマラソン々減少し、厚着が少なくなっは四年前から父兄の要望から。保母の未満児記録(三才以始めたものであり、今では園の下)の中で『日頃の状態を充分年中行事となっております。 に把握し、無理にならない程度

まず準備体操から始まり、続で行なう。前半は散歩のつもりいて乾布摩擦、マラソンとなるで歩くことが多く、草花や虫とわけどが、乾布摩擦は一年を通遊ぶことが主であった。

じて行い(夏は冷水摩擦)マラ 後半は、室内の運動量では足ソンは、秋から早春にかけて行りず、外で駆けることを喜び始っている。始めた動機は毎月行め著しく脚力が発達する。転ぶわれている、いなほの会との話 ことが少なくなった』とある。

し合で、カゼによる休園児が多 テレビを見ながらコタツでちいことでの対策をどうするかおこまっている大人にくらべ、について話し合いを進めるなか鼻の頭を赤くして元氣いっぱい乾布摩擦と、マラソンというのこの児達に声援をおくりた声があがった。さっそく園の中い。

3月のこよみと行事

和名 弥 生 (やよい)

風も雨も日ましにあたたかく、草木が弥ましに生いしげる月という意。

- 1日 全国緑化運動
- 3日 桃の節句、耳の日
- 7日 消防記念日
- 8日 国際婦人デー
- 20日 乳児検診
- 21日 春分の日
- 22日 放送記念日
- 25日 電気記念日、心配ごと相談